

令和6年度 第6回 香川県埋蔵文化財センター考古学講座

「讃岐地域における古墳時代中・後期の土師器」を開催します。

香川県埋蔵文化財センターでは、遺跡の調査・研究を行っており、その成果に基づく考古学講座を開催しています。今回の考古学講座では、讃岐地域における古墳時代中・後期の土師器について取り上げます。

古墳時代中期から後期にかけては須恵器が出現・増加し、それに伴って土師器の様相にも大きな変化があります。

今回は古墳時代中期から後期の土師器を検討する上での課題や視点を整理し、讃岐地域の当該期の土師器の様相を解説します。



住屋遺跡(東かがわ市)から出土した土師器と須恵器

- 1 日 時 令和7年1月 18 日(土曜日)
10 時～11 時 30 分
- 2 会 場 香川県埋蔵文化財センター講習室
坂出市府中町南谷 5001-4
- 3 講 師 井田 智(香川県埋蔵文化財センター主任技師)
- 4 聴 講 料 無料
- 5 定 員 40 名(申込先着順)
- 6 申込方法 電話・メールでお申し込みください。
メールの場合はお名前、連絡先の記入をお願いします。
電話 0877-48-2191(平日 8 時 30 分から 17 時 15 分)
メール maibun@pref.kagawa.lg.jp